



VH100R

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は Laney 商品をお買い求め頂きありがとうございます。私たちが開発し製作した商品はあらゆるディティールにこだわり、丹精込めて作り上げています。末永く楽しんでいただけることと信じています。Laney の歴史を振り返ると、私が幼い頃、自宅のガレージで真空管アンプを開発していた 1967 年までさかのぼることになります。そして現在に至るまで、ギター、ベースを始め、PA 機器、キーボードアンプ等、様々な分野での商品開発を、エンドーサーである世界的に有名な数々のミュージシャンとともに歩み、成長を重ねてきました。もちろん、我々 Laney 商品が世界に注目されるようになったきっかけでもある“ミュージシャン”が求める素晴らしいサウンドのアンプ造りに念頭を置きながら一生懸命取り組んでおります。

主な特徴

- ・多くのミュージシャンが絶賛する、きめの細かい歪みとクセのないクリーントーン。ピッキングの微妙なニュアンスまで確実に再現する Laney ギターアンプのフラッグシップモデルです。
- ・プリアンプ部はクリーン/ドライブの 2 チャンネル構成で、6 本の ECC83 双三極管を使用。チャンネルごとに DRIVE スイッチを備え、甘くマイルドなオーバードライブから強烈なディストーションまで多彩な歪みが得られます。
- ・3 バンドのトーンコントロールや高域特性を調整する BRIGHT スイッチで、表情豊かな音づくりが可能です。音に煌めきを与える PRESENCE コントロールも備えています。
- ・独特の深みのある響きを得られるスプリングリバーブを搭載。チャンネルごとに独立してレベルで調整できます。
- ・パワーアンプ部は 4 本の EL34 五極管を使用し、力強くアグレッシブなサウンドが得られます。
- ・インサート端子への外部接続方法は、サイドチェイン/インサート/バイパスが選択できます。ウェット音とドライ音のミックス量が調整可能なエフェクトループ端子やライン入出力端子も備えています。
- ・付属のフットスイッチ（FS4）で、チャンネルの切り替えや、ドライブの ON/OFF、リバーブ部の ONN/OFF が可能です。

各部の名称と働き

前面パネル



1. 2. **INPUT** : ギターケーブルを使ってギターを接続します。

HI インプットジャック : シングルコイルや出力の低いハムバッキングタイプのピックアップを搭載したギターをお使いの場合はこちらに接続して下さい。

Lo インプットジャック : 出力の大きいギターを接続します。出力レベルの高いハムバッキングタイプのピックアップや、アクティブ回路を搭載したギターをお使いの場合はこちらに接続してください。

オーバードライブチャンネルセクション

オーバードライブサウンド用のチャンネルです。ブリティッシュ・ハードロックの代名詞でもある真空管スタックアンプをフルドライブさせたときのパワフルなチューブサウンドを作ることができます。

3. **GAIN** コントロール :

オーバードライブチャンネルの歪みのかかり具合を調節します。VOLUME コントロール [3] と組み合わせて使用します。

- ・ GAIN コントロールを低く設定し、VOLUME コントロール[3]を 5 前後に設定すると、ブルースギターでよく聴かれるクランチな歪を持つ音色となります。

- ・ GAIN コントロールと VOLUME コントロール[3]をともに 5 前後に設定すると、ハードロックなどに最適なハリのあるオーバードライブサウンドが得られます。

- ・ GAIN コントロールを高く設定し、VOLUME コントロールを抑え目にする、激しく歪んだ迫力のあるディストーションサウンドが得られます。

4. **VOLUME** コントロール : オーバードライブチャンネルの出力音量を調整します。

5. **DRIVE** スイッチ : DRIVE コントロール[6]で設定した歪みのオン/オフを切り替えます。スイッチを下に倒すとオフ、上に倒すとオンになります。

DRIVE インジケータ : DRIVE コントロール[6]で設定した歪みがオンのとき点灯します。オン/オフの切り替えは、DRIVE スイッチ[5]か、フットスイッチで行います。

6. **DRIVE** コントロール：オーバードライブチャンネルに、GAIN コントロール[2]よりもさらに激しい歪みをかける場合の歪みのかかり具合を調節します。DRIVE スイッチ[5]をオンにすると設定が有効になります。

7. **BASS** コントロール：オーバードライブチャンネルの低音域のレベルを調節します。

8. **MIDDLE** コントロール：オーバードライブチャンネルの中音域のレベルを調節します。

9. **TREBLE** コントロール：オーバードライブチャンネルの高音域のレベルを調節します。

13. **REVERB** コントロール：オーバードライブチャンネルのリバーブの量を調節します。

15. **EFFECTS** コントロール：オーバードライブチャンネル用のエフェクトループに接続した外部エフェクタからの信号のレベルを調節します。

クリーンチャンネルセクション

クリーンサウンド、クリーン/クランチサウンド用のチャンネルです。歪みの内クリーンサウンドやマイルドな歪みを持ったクリーンクランチ・サウンドを作ることができます。

20. **VOLUME** コントロール：クリーンチャンネルに歪みをかけないときのクリーンチャンネルの出力音量を調節します。DRIVE スイッチ[22]をオフにしたときはこのコントロールを使います。

21. **BRIGHT**：このスイッチをオンにすると、高音域がきらびやかになり、メリハリのある歯切れの良い音になります。スイッチを下に倒すとオフ、上に倒すとオンになります。

24. **DRIVE** コントロール：クリーンチャンネルの歪みのかかり具合を調節します。DRIVE スイッチ[22]をオンにし、DRIVE VOLUME コントロール[23]と組み合わせて使用します。

- ・DRIVE コントロールを低く設定し、DRIVE VOLUME コントロール[23]を高く設定すると、プリアンプでは歪まずに、パワーアンプで浅目の歪みがかかります。

- ・DRIVE コントロールと DRIVE VOLUME コントロール[23]をともに 5 前後に設定すると、ブルースギターでよく聴かれるクランチな歪みを持つ音色になります。

- ・DRIVE コントロールを高く設定し、DRIVE VOLUME コントロール[23]を抑え目にすると、ハードロックに最適なハリのあるオーバードライブサウンドが得られます。

23. **DRIVE VOLUME** コントロール：クリーンチャンネルに、DRIVE コントロール[24]で設定した歪みをかけたときのクリーンチャンネルの出力音量を調節します。DRIVE スイッチ[22]をオンにしたときは、このコントロールを使います。

22. **DRIVE スイッチ**：DRIVE コントロール[24]で設定した歪みのオン／オフを切り替えます。上に倒すとオンになります。

DRIVE インジケータ：DRIVE コントロール[24]で設定した歪みがオンのときに点灯します。オン／オフの切り替えは、DRIVE スイッチ[22]か、フットスイッチ (FS4)で行います。

10. **BASS** コントロール：クリーンチャンネルの低音域のレベルを調節します。

- 11. **MIDDLE** コントロール：クリーンチャンネルの中音域のレベルを調節します。
- 12. **TREBLE** コントロール：クリーンチャンネルの高音域のレベルを調節します。
- 14. **REVERB** コントロール：クリーンチャンネルのリバーブの量を調節します。
- 16. **EFFECTS** コントロール：クリーンチャンネル用のエフェクトループに接続した外部エフェクタからの信号のレベルを調節します。

マスターセクション

- 17. **オーバードライブチャンネル・インジケータ**：オーバードライブチャンネルがオンのときに上部インジケータが点灯します。

CHANNEL スイッチ：オーバードライブチャンネルとクリーンチャンネルを切り替えます。スイッチを上に戻すとオーバードライブチャンネルに、下に倒すとクリーンチャンネルになります。

クリーン・チャンネル・インジケータ：クリーンチャンネルがオンのときに下部インジケータが点灯します。

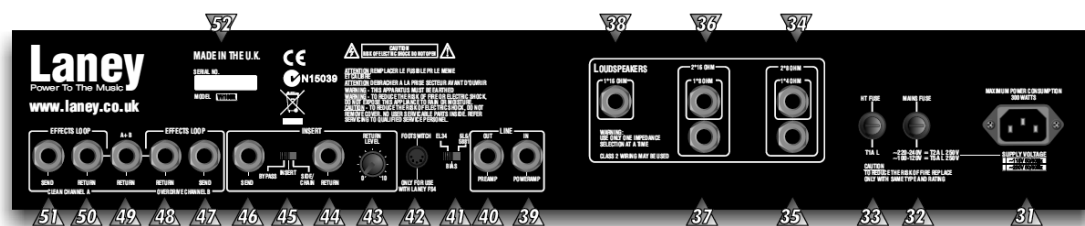
- 18. **PRESENCE** コントロール：パワーアンプの段階で超高音域のレベル調節します。レベルを上げると、きらびやかで輪郭のはっきりしたヌケの良い音になります。

- 19. **RESONANCE** スイッチ：このスイッチをオンにすると、本機のダンピングファクタの設定が高くなり、より引き締まった低音域を持つ輪郭のはっきりした音になります。スイッチを下に戻すとオフ、上に倒すとオンになります。

STANDBY スイッチ：本機をスタンバイ・モードにする為のスイッチです。スイッチを下に戻すとスタンバイ・モードになり、上に倒すと解除されます。休憩やリハーサル後の時間など、一時的に本機を使用しないときにはスタンバイ・モードにしてください。スタンバイ・モードにすると真空管が温まったままの状態が保つことができるので、再び本機を使用するときに真空管が温まるのを待つことなくすぐに演奏を始めることができます。

POWER スイッチ/電源インジケータ：電源のオン/オフを切り替えます。スイッチを下に戻すとオフ、上に倒すとオンになります。オンのときスイッチが点灯します。

背面パネル



31. 電源端子：付属の電源コードを使って AC 電源に接続します。

32. POWER FUSE フォルダ：本機の AC 電源を保護するヒューズが格納されています。ヒューズの仕様は以下の通りです。

遅延(タイムディレイ)型ヒューズ/低格電流：5A(T5A L)

33. HT FUSE フォルダ：本機の DC 電源を保護するヒューズが格納されています。ヒューズの仕様は以下の通りです。

遅延(タイムディレイ)型ヒューズ/低格電流：1A(T1A L)

34～38. SPEAKERS ジャック：スピーカーを接続する為の端子です。

- ・ 16Ωのスピーカを 1 大接続する場合：左列の[1×16 OHM]端子に接続します。
- ・ 16Ωのスピーカを 2 大接続する場合：中央列の[2×16 OHM]端子に接続します。
- ・ 8Ωのスピーカを 1 大接続する場合：中央列の[1×8 OHM]端子に接続します。
- ・ 8Ωのスピーカを 2 接続する場合：右列の [2×8 OHM]端子に接続します。
- ・ 4Ωのスピーカを 1 接続する場合：右列の [1×4 OHM]端子に接続します。

39. LINE IN/ POWER AMP ジャック：外部機器からの信号を本機のパワーアンプへ入力する為の端子です。

40. LINE OUT/PREAMP ジャック：外部パワーアンプや PA ミキサー、レコーダなどの機器へ本機のプリアンプ通過後の信号を送る為の出力端子です。

41. BIAS スイッチ：パワーアンプ用真空管のバイアスを切り替える為のスイッチです。パワーアンプ用真空管を交換したときは、取り付けた真空管に合わせて[6L6/5881]か、[EL34]に設定してください。工場出荷時には[EL34]に設定されています。

42. FOOTSWITCH 端子：フットスイッチを接続して、チャンネルの切り替えや各チャンネルの DRIVE スイッチ[5][16]のオン／オフ、リバーブのオン／オフを切り替えます。フットスイッチで各設定を切り替える場合は、対応する前面パネルのスイッチを全て上に倒した状態にしておきます。

エフェクトループセクション

本機には次の3系統のエフェクトループが搭載されています。エフェクトループを使うと、プリアンプとパワーアンプの間に外部エフェクタを挿入できます。プリアンプで増幅した(歪ませた)信号を加工する為、エフェクタの効果を最大限に発揮できます。

46. INSERT SEND ジャック：本機のプリアンプ通過後の信号を外部エフェクタに送る為の出力端子です。INSERT RETURN ジャック [44] ジャックと併せて、オーバードライブチャンネルとクリーンチャンネルに共通したエフェクトをかける場合のエフェクトループとして働きます。

45. INSERT スイッチ：INSERT SEND ジャック [46]、INSERT RETURN ジャック [44] の接続モードを設定します。

[SIDE CHAIN]：本機のダイレクト音と外部エフェクタからの信号をミックスさせるサイドチェーン・タイプの接続モードになります。RETURN LEVEL コントロール [41] でミックスレベルを調節します。

[INSERT]：本機のダイレクト音を遮断し、外部エフェクタを経由した信号のみを出力するインサート・タイプの接続モードになります。[INSERT]モードのすると、RETURN LEVEL コントロール [41] は、本機パワーアンプの直前に位置するゲイン・コントロールとして働きますので、外部エフェクタを経由することで起こる音量の低下を補正することができます。

44. INSERT RETURN ジャック：INSERT SEND ジャック [38] に接続した外部エフェクタからの信号を本機に戻すための入力端子です。INSERT SEND ジャック [38] と併せて、オーバードライブチャンネルとクリーンチャンネルに共通したエフェクトをかける場合のエフェクトループとして働きます。

43. RETURN LEVEL コントロール：INSERT SEND ジャック [46] / INSERT RETURN ジャック [44] に接続した外部エフェクタからの信号のレベルを調節します。INSERT スイッチ [45] を [SIDE CHAIN] にしたときは、本機のダイレクト音とのミックスレベルを調節します。INSERT スイッチ [45] を [INSERT] にしたときは、本機パワーアンプの直前に位置するゲインコントロールとして働きます。

47. EFFECTS LOOP SEND (OVERDRIVE CHANNEL B) ジャック：本機プリアンプのオーバードライブチャンネル通過後の信号を外部エフェクタに送る為の出力端子です。EFFECTS LOOP RETURN (OVERDRIVE CHANNEL B) ジャック [43] と併せてオーバードライブチャンネル用エフェクトループとして働きます。

48. EFFECTS LOOP RETURN (OVERDRIVE CHANNEL B)：EFFECTS LOOP SEND (OVERDRIVE CHANNEL B) ジャック [42] に接続した外部エフェクタからの信号を本機に戻す為の入力端子です。EFFECTS LOOP SEND (OVERDRIVE CHANNEL B) ジャック [42] と併せてオーバードライブチャンネル用のエフェクトループとして働きます。オーバードライブ・チャンネルセクションの EFFECTS コントロール⑪を使って本機のダイレクト音とのミックス

スレベルを調節します。

49. EFFECTS LOOP RETURN A+B ジャック : EFFECTS LOOP SEND

(OVERDRIVE CHANNEL B) ジャック [47]、または、EFFECTS LOOP SEND (CLEAN CHANNEL A) ジャック [51] に接続した外部エフェクタからの信号を、オーバードライブチャンネルとクリーン・チャンネルの両方にミックスする為の入力端子です。本機のダイレクト音とのミックス・レベルは、それぞれのチャンネルの EFFECTS コントロール ([15]、[16]) を使って別々に調節することができます。

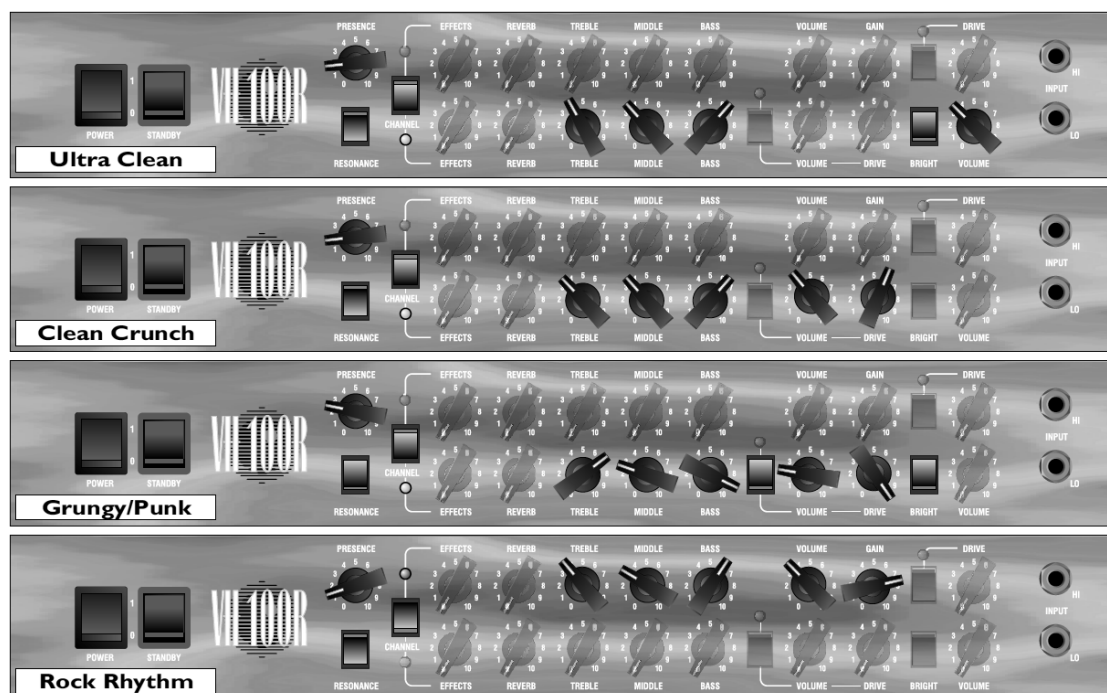
50. EFFECTS LOOP RETURN (CLEAN CHANNEL A) ジャック :

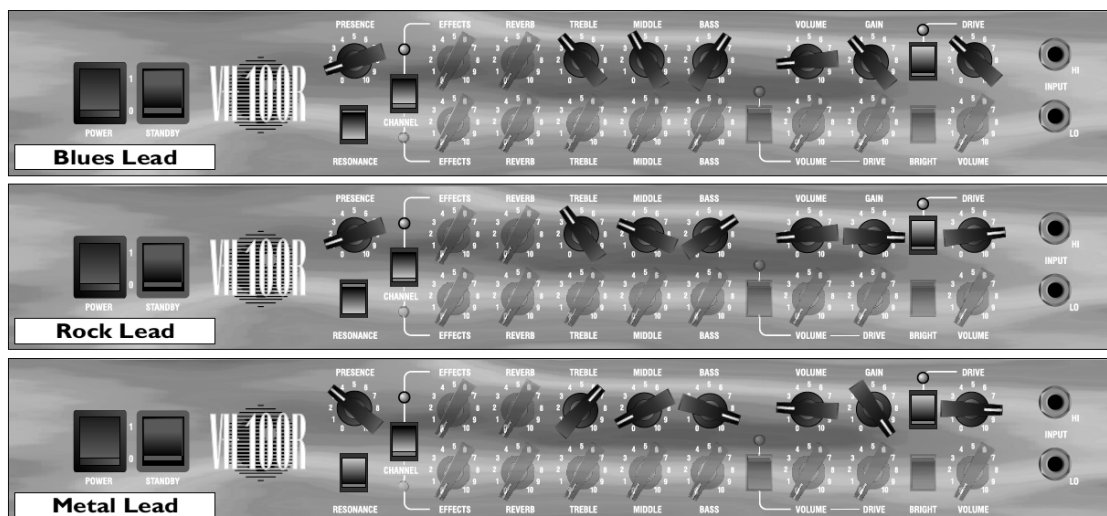
EFFECTS LOOP SEND (CLEAN CHANNEL A) ジャック [51] に接続した外部エフェクタからの信号を本機に戻す為の入力端子です。EFFECTS LOOP SEND (CLEAN CHANNEL A) ジャック [51] と併せてクリーンチャンネル用のエフェクトループとして働きます。クリーンチャンネル・セクションの EFFECTS コントロール [16] を使って本機のダイレクト音とのミックスレベルを調節します。

51. EFFECTS LOOP SEND (CLEAN CHANNEL A) ジャック : 本機プリアンプのクリーンチャンネル通過後の信号を外部エフェクタに送る為の出力端子です。

EFFECTS LOOP RETURN (CLEAN CHANNEL A) ジャック [50] と併せてクリーンチャンネル用のエフェクトループとして働きます。

セッティング例





・ Ultra Clean

クリーンサウンドのセッティングです。

・ Clean Crunch

浅くかかった歪みが特徴的なクランチ・サウンドセッティングです。音のヌケがよく、ピッキングのニュアンスを確実に表現できます。コードカッティングなどにも効果的な音色で、ロックやポップスの様々な場面で使われます。

・ Grungy/Punk

グランジロックやオルタナティブロックに代表される、過激な歪みと中音域を大幅にカットした「ドンシャリ」サウンドが特徴的なセッティングです。強烈な音圧と歪みを持ち、ローポジションでのコード・リフ・プレイなどに効果的です。

・ Rock Rhythm

プリアンプへの入力レベルを上げることで得られるナチュラルな歪みが特徴的なセッティングです。真空管アンプ独特の暖かみのあるオーバードライブサウンドで、ロックやハードロックのリフ・バッキングに最適です。

・ Blues Lead

歪みをやや抑え目にすることで得られる太くてヌケの良いサウンドが特徴的なセッティングです。ブルースギターでよく聴かれるピッキングニュアンスを最大限に生かしたソロプレイなどに最適です。

・ Rock Lead

真空管をフルドライブさせたサウンドのセッティングです。激しい歪みの中にも独特の暖かみを併せ持つディストーションサウンドは、ハイパワーの真空管アンプならではのものです。ロックやハードロックのソロプレイにシア的です。

・ Metal Lead

極限までドライブさせた歪みと、中音域を大胆にカットすることで得られる鋭いエッジ、圧倒的な音圧が特徴的なメタルサウンドです。過激なサスティンも、このサウンドの硬質かつ重厚な雰囲気演出しています。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらまず次の項目をチェックしてみてください。書かれている通りに対処しても症状が改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

前面/背面パネルや換気口が熱を持っている。

・本機の使用中は、真空管の発する熱によって前面/背面パネルや換気口が熱を持ちます。湖沼ではありません。

電源プラグは正しく接続されており、POWER スイッチもオンになっているが、電源インジケータが点灯しない。

・POWER FUSE フォルダのヒューズが切れている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

電源インジケータは点灯するが、音が出ない。

・スタンバイモードになっていないか確認してください。スタンバイモードになっている場合は、STANDBY スイッチを下に倒してスタンバイモードを解除してください。

・本機のクリーンチャンネルに搭載された BASS/MIDDLE/TREBLE コントロールは、可変範囲が広い為出力音量に大きな影響を与えています。音量を上げて音が出なかったり小さかったりする場合は、BASS/MIDDLE/TREBLE コントロールをゆっくりと少しずつ上げてみてください。

・背面パネルの INSERT スイッチを [SIDE CHAIN] または [INSERT] にしたときは、RETURN LEVEL コントロールの設定が低いと出力が小さく鳴ります。音量を上げて音が出なかったり小さかったりする場合は、RETURN LEVEL コントロールをゆっくりと少しずつ上げてみてください。

・HT FUSE フォルダが切れている可能性があります。お買い上げの販売店に御相談下さい。

修理について

故障かなと思われる症状が出た時には、この取扱説明書をもう一度よくお読みになり、接続や操作などを御確認下さい。それでも改善されないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。調整、修理致します。

真空管の交換について

真空管は消耗品で、仕様戸とももに性能が劣化します。劣化の進行度合いは、使用環境により大きく異なりますが、劣化そのものを避けることは出来ません。真空管の交換には専門的な技術が必要です。交換はお買い上げの販売店に御依頼ください。真空管の交換は保証期間内でも、保証の対象外となります。

主な仕様

定格出力：100WRMS

真空管：ECC83×6、EL34×4

搭載エフェクト：スプリングリバーブ

電源：AC100V、50/60Hz、300W

寸法、重量：678W×272H×288Dcm、26.5kg

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に関り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。